

大和郡山市 定例記者会見

(令和4年11月)

日時:令和4年11月24日(木)

13時00分～

場所:大和郡山市役所

4階 小会議室

【定例】

- ① 「第11回 水木十五堂賞」受賞者発表及び授賞式について (企画政策課)
- ② 郡山城跡国史跡指定と記念フォーラムの開催 (まちづくり戦略課)
- ③ つなげるマーケット (まちづくり戦略課)
- ④ 第21回「やまとおおりやま人權フェア」について(人權施策推進課)
- ⑤ 令和4年 第4回市議会定例会 議案説明

※記者会見終了後、引き続き、

「大和郡山イルミネーション2022」および「大和郡山ライオンズクラブよりポータブルバッテリー、ソーラーパネルの寄贈」の発表を行います。

報 道 資 料

件 名	「第11回 水木十五堂賞」受賞者発表及び授賞式について
授 賞 式 日時・場所	令和5年2月26日(日) 午後1時30分～ (受付：午後1時～) DMG MORI やまと郡山城ホール
概 要	<p>大和の歴史や文化など幅広い分野に関する蒐集と博識から、いつしか「大和の水木か、水木の和か」と呼ばれ、大和を代表する研究者、文人であり、本市に縁のある偉大な先人である水木要太郎（十五堂は雅号）の功績にちなみ、歴史、伝統文化、自然など様々な分野において、蒐集を行うとともに博識をもって社会に貢献した人物を表彰します。（平成24年度から創設。）</p> <p>水木十五堂賞選考委員会〔千田 稔 委員長（奈良県立図書館情報館長）〕により、第11回受賞者は、散逸していた数多くの落語資料を蒐集するとともに、埋もれていた落語のネタを発掘し、それらを上演することによって大阪落語を現代によりみえらせる活動を行うなど、芸能文化の継承・発展に貢献されておられる四代目 桂 文我 氏に決定しました。</p> <p>授賞式の概要は、</p> <ul style="list-style-type: none">・授賞式（賞状、記念品、副賞（50万円）の授与）・受賞記念講演と落語（四代目 桂 文我 氏）・記念座談会 桂 文我 氏 神崎 宣武（民俗学者） 瀧浪 貞子（京都女子大学名誉教授） 柳澤 保徳（(公財)郡山城史跡・柳沢文庫保存会副理事長） 上田 清（大和郡山市長） <p>参加希望者は、住所・名前・電話番号・参加人数（3名まで）を電話・FAX・メールにて下記へ。大和郡山市ホームページからも申込可能。 (申込み受付は、12月12日(月)から開始。) [参加費無料・要申込み] TEL：0743-53-1160 FAX：0743-53-1049 E-mail：mizuki@city.yamatokoriyama.lg.jp https://www.city.yamatokoriyama.lg.jp/</p> <p>【主催 水木十五堂賞運営協議会、大和郡山市、大和郡山市教育委員会】</p>
問合せ	大和郡山市 総務部 企画政策課 担当：小鯛 TEL 0743-53-1160 FAX 0743-53-1049

(別紙)

撮影 御堂義乗



かつら ぶんが

四代目 桂 文我

- 1960年 三重県松阪市生まれ（昭和35年8月15日生）
- 1979年 桂枝雀に入門。桂雀司を名乗る
- 1995年 四代目桂文我を襲名

- ◆落語活動 現在、年間300回程の落語の高座をつとめる。大阪・東京・横浜・名古屋・京都・岡山・徳島をはじめ、各地で「桂文我独演会」「桂文我の会」を開催。また、子ども向きの落語会の「おやこ寄席」も各地で開催。
- ◆受賞 ABC落語漫才新人コンクール審査員奨励賞、NHK新人演芸大賞優秀賞、国立演芸場花形演芸会金賞、国立演芸場花形演芸会大賞、大阪市咲くやこの花賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、芸術祭賞優秀賞
- ◆その他の活動 みえの国観光大使、松阪市ブランド大使
2013年～ 相愛大学客員教授 「上方落語論」講義を受け持つ
2021年 東海テレビ番組審議委員

《選考理由》

散逸していた数多くの落語史料を丹念に集めることによって、今日に至るまでの上方落語の歩みをあとづけた業績を高く評価するものである。埋もれていた落語のネタを発掘し、それらを上演することによって大阪落語を現代によみがえらせる活動を行うなど、芸能文化の復興・継承に貢献されている。

《四代目 桂 文我 氏 受賞コメント》

師匠・二代目桂枝雀から「米朝師匠以降、古い落語の資料を集めて、ネタを復活させる者が見当たらんよって、その役を務めるように」と言われたのが、約四十年前。この度、米朝師と親交の深かった肥田皓三先生も受賞された賞がいただけることは、身に余る光栄であり、これからも牛歩でありながら、今まで同様の芸能活動や研究を、シトシト重ねていきたいと考えていますので、宜しく御指導・御鞭撻下さいませ。

◎受賞者本人への取材は可能です。

TEL : 090-1414-9883 E-mail : yukihiro@katsurabunga.net

三重県松阪市在住

◎当市から授賞式の写真提供は可能です。

【蒐集物】写真



五代目笑福亭松鶴の写真入りで寄席・松竹座のチラシ



明治から昭和初期までの落語の速記本



二代目桂文治の名前が載る番付



初代桂春團治の「ものいふせんべい」の缶（レコード煎餅）



初代文枝の絵姿が載る大津絵節の一枚刷り



初代月亭文都の肖像画

【蒐集物】

(和本)

「露がはなし」〔初代露の五郎兵衛著。元禄四年〕

「鹿の巻筆」〔鹿野武左衛門著。貞享三年〕

「鹿子餅」〔木室七左衛門朝濤著。明和九年〕

「楽牽頭」〔明和九年〕

「聞上手」〔安永二年〕

(刷物)

「東都噺者師弟系図」〔天保七年頃〕

「茲三題噺集會」〔文久～慶応頃〕

「みっ茶のかへな・大津画ぶし」〔明治初期?〕

(速記本)

「松鶴の落語」〔四代目笑福亭松鶴著。三芳屋書店。大正三年〕

「文廼家文之助落語集」〔二代目桂（文廼家）文之助著。三芳屋書店。大正四年〕

「滑稽落語／躰の宿替」〔杉本梁江堂。明治四十四年〕

(その他)

「三遊亭圓朝の直筆短冊・扇面・掛軸」

「初代桂春團治のレコード煎餅の缶」

「明治三十六年吹き込みのSPレコード」

「明治・大正時代の寄席のチラシ・プログラム・ポスター」

「明治期の上方落語界の噺家の手拭いの外袋」

「二世曾呂利新左衛門直筆の掛軸」

水木十五堂賞 選考委員会

- 委員長 千田 稔 (奈良県立図書館長)
- 副委員長 神崎 宣武 (民俗学者)
- 委員 岡本 彰夫 (奈良県立大学客員教授)
- 委員 西谷 大 (国立歴史民俗博物館長)
- 委員 瀧浪 貞子 (京都女子大学名誉教授)
- 委員 武田佐知子 (大阪大学名誉教授)
- 委員 松本 紘 (公益財団法人 国際高等研究所所長)
- 委員 柳澤 保徳 (公益財団法人 郡山城史跡・柳沢文庫保存会副理事長)
- 委員 吉田 栄治郎 (公益財団法人 郡山城史跡・柳沢文庫保存会研究員)
- 委員 上田 清 (大和郡山市長)

(令和4年4月1日現在)

第十一回

水木十五堂賞



Mizuki
jyugodo

授賞式



四代目 桂文我

撮影 御堂義乗

大和郡山市の偉大な先人「水木十五堂」。
大和の歴史、文化など幅広い分野に関する蒐集と博識から
いつしか「大和の水木か、水木の和か」と評されるようになりました。
この功績にちなみ、歴史、伝統文化、自然など様々な分野において、
蒐集を行うとともに博識をもって社会に貢献した人物を表彰します。

受賞者

四代目 桂文我氏 受賞記念講演と落語

◆記念座談会◆

- 四代目 桂文我 (第11回水木十五堂賞受賞者)
- 神崎宣武 (民俗学者)
- 瀧浪貞子 (京都女子大学名誉教授)
- 柳澤保徳 ((公財)郡山城史跡・柳沢文庫保存会副理事長)
- 上田 清 (大和郡山市長)

※授賞式の内容については、変更の可能性もありますので、ご了承ください。



「収集家100年の軌跡—水木コレクションのすべて」
(国立歴史民俗博物館展示図録)より

令和5年 2月26日 日 13:30~

DMG MORI やまと郡山城ホール 近鉄郡山駅より徒歩7分

入場無料
先着900人
要申込

申込・問合せ

12月12日(月)から。住所・名前・電話番号・参加人数(3人まで)を電話・FAX・メールで右記へ。大和郡山市ホームページからも申込み可。
※申込みいただいた方には、後日、参加券を郵送します。

水木十五堂賞運営協議会事務局
〒639-1198 (住所不要) 大和郡山市役所企画政策課
TEL: 0743-53-1160 FAX: 0743-53-1049
E-mail: mizuki@city.yamatokoriyama.lg.jp

大和郡山 水木 検索

水木十五堂

みずき じゅうごろう (1865-1938)



水木十五堂翁(高田十郎「奈良百題」より)

M i z u k i j y u g o r o d o

本名は水木要太郎(みずき ようたろう)。十五堂は雅号(がごう)。幕末の元治2(1865)年1月15日、現愛媛県伊予市の生まれ。松山中学校、東京高等師範学校に学んだ後、明治23(1890)年3月、奈良県尋常師範学校教員心得として奈良県に転住して以来、40数年にわたり大和郡山(豆腐町)に居を構え、奈良県尋常中学校(郡山中学校、現郡山高校)教諭、奈良女子高等師範学校(現奈良女子大学)教授、奈良帝室博物館学芸委員を歴任。大和の歴史や地誌の研究を進める一方、漢詩、和歌、俳句、書画、狂歌から茶道、演劇等を通じ、多くの文人や芸術家と交流し、幅広い分野であらゆる収集を行い、その数7,000点あまり、『水木コレクション』として、今日に受け継がれている。中近世の古文書、近世の刊本、近世から近代の絵地図、文化人の書状など多岐にわたる膨大な資料群であり、学術的に貴重な資料も多く含まれている。特に異彩を放つのが、『水木の大福帳』と呼ばれる半紙四分の一大の帳面であり、300冊以上にもものぼる大福帳には、多くの学者や文人、芸術家などあらゆる階層の人たちが署名やコメント、似顔絵などを残している。まさに時代の息吹が直接伝わる貴重な資料である。これら大和の歴史や文化に関する「博識」から、いつしか「大和の水木か、水木の大和か」と呼ばれ、大和を代表する研究者、文人としての地位を確立し、昭和13(1938)年6月1日逝去、享年74歳。

令和4年11月24日

報道資料

件名	郡山城跡国史跡指定と記念フォーラムの開催
日時	令和5年1月21日（土）午後1時00分～午後4時00分
場所	DMG MORIやまと郡山城ホール 小ホール
概要	<p>(要旨)</p> <p>令和4年11月10日付けの官報により、郡山城跡が正式に国史跡に指定されました。そこで、第25回歴史フォーラムを「郡山城跡国史跡指定記念 郡山城を未来へ」として開催し、史跡の価値や可能性について講演いただき、検討を加えます。</p> <p>(参加費)</p> <p>無料、定員150人、要申し込み</p> <p>(講演内容)</p> <p>記念講演1「郡山城跡の石垣からみる本質的価値」 北垣聰一郎氏（金沢城調査研究所名誉所長）</p> <p>記念講演2「地域の史跡・文化財を慈しみ、わが町を育むこと」 坂井秀弥氏（奈良大学名誉教授）</p> <p>ミニシンポジウム「郡山城を未来へ」 北垣聰一郎氏、坂井秀弥氏、柳澤保徳氏（公益財団法人郡山城史跡・柳沢文庫保存会副理事長）、司会 十文字健（市まちづくり戦略課）</p>
問合せ	大和郡山市 都市建設部 まちづくり戦略課 文化財保存活用係 十文字 電話 0743-53-1759(直通)

第25回こおりやま歴史フォーラム開催のお知らせ

■テーマ 郡山城跡国史跡指定記念 郡山城を未来へ

■日時 1月21日(土)13:00~16:00(12:30受付開始)

■会場 DMGMORI やまと郡山城ホール小ホール

■開催趣旨 大和郡山市のシンボル、郡山城。多くの市民に親しまれ、市のにぎわいの中心地として愛されています。郡山城は、筒井順慶が築城し、豊臣秀長により大規模に整備され、幕藩体制下には譜代大名が城主を歴任した、大和国を代表する城郭です。廃城時に城郭建築は失われましたが、堀や石垣、城郭の骨格が今日も良く残り、現代の大和郡山市の礎となっています。

令和4年、郡山城跡は歴史資産としての高い価値が評価され、国の史跡に指定されました。豊臣期にはじまり近世を通じて整備拡充された石垣群、さかさ地蔵に代表される石垣転用石材の数々、金箔瓦や家紋瓦などの豊富な考古資料、地中に残された天守や櫓の礎石といった城郭遺構など、郡山城跡は織豊期から近世までの城郭の発展やその歴史背景を知る上で貴重な資料の宝庫です。

将来にわたって郡山城跡を守り、伝え、活かし、そしてまちづくりの中核としてともに生きるためには、今後どのような取り組みが必要なのか。また、城跡から私たちは何を学び、どんな恩恵を受けられるのか。史跡指定を機に今一度郡山城跡の本質的価値を見つめなおし、史跡が持つ可能性について考える機会としたいと思います。

■講演内容

記念講演1 「郡山城跡の石垣からみる本質的価値」

北垣聡一郎氏(石川県金沢城調査研究所 名誉所長)

記念講演2 「地域の史跡・文化財を慈しみ、わが町を育むこと」

坂井秀弥氏(奈良大学 名誉教授)

ミニシンポジウム「郡山城を未来へ」

北垣聡一郎氏、坂井秀弥氏、柳澤保徳氏(公益財団法人郡山城史跡・柳沢文庫保存会 副理事長)

(司会:大和郡山市まちづくり戦略課文化財保存活用係 十文字健)

■定員150名(入場無料) ※事前申し込みが必要です。

■申込方法

氏名、生年月日、住所、電話番号を明記し、往復はがきかEメールにて申し込みください。

※定員を超えた申し込みがあった場合は抽選とします。

※電話および市役所窓口での申込受付はしません。

■申込期限

令和4年12月26日（月）17:00 ※はがきは同日必着。

※受付は11月28日（月）より開始します。

■申込先

宛先：〒639-1198

大和郡山市北郡山町248-4 大和郡山市役所まちづくり戦略課 歴史フォーラム担当宛

Eメール：senryaku@city.yamatokoriyama.lg.jp

（件名を「歴史フォーラム参加申込」として下さい。）

■その他

※新型コロナウイルスの感染症拡大防止の観点から、開催を延期または中止することがあります。

※発熱や体調不良が認められる方の来場は固くお断りします。

※当日はマスクの持参と着用をお願いします。

■問合せ まちづくり戦略課文化財保存活用係（内線733）

第25回こおりやま歴史フォーラム

郡山城を未来

記念指定史跡 田

入場無料



主催 大和郡山市

問い合わせ まちづくり戦略課文化財保存活用係

TEL: 0743-53-1151 (内線733)

会場 DMG MORI やまと郡山城ホール
小ホール

令和5年 1月21日 (土)

13:00~16:00
12:30~13:00 受付

要申し込み
定員 150名

記念講演

「郡山城跡の石垣からみる
本質的価値」

北垣聰一郎 金沢城調査研究所名誉所長

「地域の史跡・文化財を慈
しみ、わが町を育むこと」

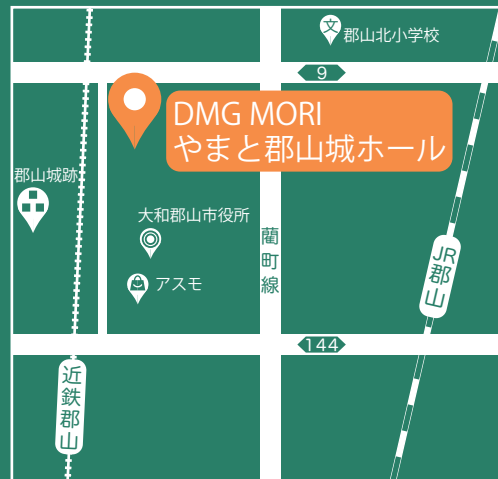
坂井秀弥 奈良大学名誉教授

ミニシンポジウム

「郡山城を未来へ」

北垣聰一郎・坂井秀弥

柳澤保徳 公益財団法人郡山城史跡・柳沢文庫
保存会副理事長



大和郡山市のシンボル郡山城跡 国史跡指定に

令和4年、郡山城跡は歴史資産としての高い価値が評価され、国の史跡に指定されました。織豊期から近世を通じて整備拡充された石垣群、逆さ地蔵に代表される石垣転用石材の数々、金箔瓦や家紋瓦などの豊富な考古資料、地中に残された天守や櫓の礎石などの城郭遺構、城郭の変遷を伝える多種の絵図など、郡山城は織豊期から近世までの城郭の成立発展過程やその歴史背景を知る上で貴重な資料の宝庫です。

将来にわたって郡山城跡を守り、伝え、活かし、そしてまちづくりの中核としてともに生きるためには、今後どのような取り組みが必要なのか。また、私たちは城跡から何を学び、どんな恩恵が受けられるのか。国史跡指定を機に今一度郡山城跡の本質的価値を見つめなおし、史跡が持つ可能性について考えたいと思います。

プログラム

受付 12:30-13:00

開会・趣旨説明 13:00-13:05

大和郡山市長 挨拶 13:05-13:10

記念講演① 13:10-14:00

「郡山城跡の石垣からみる本質的価値」

北垣聡一郎（金沢城調査研究所名誉所長）

記念講演② 14:00-14:50

「地域の史跡・文化財を慈しみ、わが町を育むこと」

坂井秀弥（奈良大学名誉教授）

ミニシンポジウム 15:00-16:00

「郡山城を未来へ」

北垣聡一郎 坂井秀弥

柳澤保徳（公益財団法人郡山城史跡・柳沢文庫保存会副理事長）

司会：十文字健（大和郡山市まちづくり戦略課）



歴代城主の家紋瓦



転用石材が集中する本丸の石垣

申込方法

氏名、生年月日、住所、電話番号を明記し、往復はがきかEメールにてお申し込みください。

申込先

宛先：〒639-1198

大和郡山市北郡山町248-4 大和郡山市役所まちづくり戦略課
歴史フォーラム担当宛

Eメール：senryaku@city.yamatokoriyama.lg.jp

（件名を「歴史フォーラム参加申込」としてください。）

申込期限

令和4年12月26日（月）
17:00

はがきは同日必着



- 定員を超えた場合は抽選とします。 ●電話および市役所窓口での申し込みはできません。
- 新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、開催を延期または中止することがあります。
- 発熱や体調不良が認められる方の来場は固くお断りします。 ●当日はマスクの持参と着用をお願いします。

令和4年11月24日

報 道 資 料

件名	つなげるマーケット
日時	12月17日（土）11：00－18：00（雨天決行・荒天中止）
場所	つなげる広場（大和郡山市南郡山町526番地1）
概要	<p>つなげるマーケットでは、大和郡山のまちなかでお店を始めた人、これから始めようとしている人が集まる“マーケット”と“クリスマスプチコンサート”を開催します。この日は外で楽しめるこたつを用意していますので、温まりながら食事や音楽を楽しめます。</p> <p>[マーケット] 昨年誕生した大和郡山まちづくり(株)の拠点「町家未来基地」のテナントはじめ、大和郡山で新しく店舗を構えた人や創業を検討している人たちが出店するマーケットです。</p> <p>[クリスマスプチコンサート] 期間限定でつなげる広場に設置しているクリスマスツリーをバックに、ヴァイオリンの演奏や郡山北幼稚園、南幼稚園の子どもたちによる合唱を行います。（13:00～）</p>
問合せ	大和郡山市まちづくり戦略課：金野 0743-53-1759（直通）

つなげる マーケット



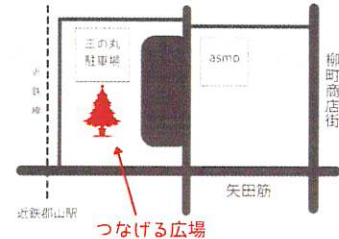
2022.12.17(土)

11:00~18:00

※雨天決行・荒天中止

つなげる広場

(大和郡山市南郡山町526-1)



つなげるマーケットでは、
まちのお店からまちでお店を始めたい人まで、
このまちに関わる人やお店が出店します。
このマーケットに来れば今のまちもこれからのまちも
ワクワクするものになること間違いなし。
当日はこたつに入りながら、食事や本、音楽を
楽しむのはいかがですか。
暗くなるとイルミネーションも楽しめます。

出店者一覧

アトリエ・ノア [生いちご&いちご加工商品(ジャム等)]	カフェシエスタ [バナナケーキ、ロールケーキ、マフィン]
きんぎょcafé [鶏つくね汁、いなりずし]	K COFFEE [コーヒー、コーヒー豆]
smoothie & sweets Chiii [フルーツ飴、ミネストローネ、ホットドリンク]	tabi tabi×モリカ [和風スープカレー×古代米ごはん]
ナチュラルカフェLeaf [パン、焼き菓子、キッシュ、スープ]	箱本館紺屋 [藍染小物、いちじく商品]
無添加ハンドメイドの家cake kumiko [シフォンケーキ、焼き菓子]	メナードフェイシャルサロン北郡山 [ビューティーハンドケア、アクセサリー]

クリスマスプチコンサート

ツリーをバックにヴァイオリンの演奏や
郡山北幼稚園、南幼稚園の子どもたちによる合唱を
13:00より予定しています。(雨天中止)

令和4年11月24日

報 道 資 料

件名	第21回「やまこおりやま人権フェア」について
日時 ・場所	令和4年12月3日(土) 13:00～15:30 (予定) DMG MORI やまと郡山城ホール 小ホール
概要	<p>(趣旨)</p> <p>国連が1948年12月10日の第3回総会で、基本的人権尊重の普遍的な原則を定めた「世界人権宣言」が採択されたのを記念し、1950年第5回総会において、12月10日を「人権デー」と定め、毎年、この「人権デー」を最終日とする1週間を「人権週間」と定めています。この「人権週間」にあたり、あらためて人権問題に理解を深め、人権意識を高めていただくとともに、サブテーマでもあります「人と人が互いに支え合うことのできる人権のまちづくり」の実現を目指すことを目的に開催するものです。</p> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none">・第21回人権ショートレター入賞者発表・最優秀賞、優秀賞の朗読・太鼓演奏 片桐西小学校子ども人権フォーラム・特設人権相談所 10:00～12:00・講演 講師 岩崎 順子さん (いのちの講演家・和歌山県海南市在住) 演題 「いのちから、いのちへ 一生かかっていると気付いた日」 プロフィール 2001年まで有限会社 こども服のティンクル 創業110年 株式会社 糸幸呉服店を経営。「ガンが病気じゃなくなったとき」(青海社) 著者 <p>自宅でガンのため他界した夫、その傍で泣いて震えていた3人の幼い子ども達。あることがきっかけで、父親の顔にさわって横に寝転んで最後には子ども達が父親のおなかの上に馬乗りになって遊びました。いのちを頭でなく、その時に聴いた声、触れた感触、匂い、見たもの、五感で体験した時間。ガンが病気という枠を超えて見せてくれたもの、生きているのではなく生かされていたことに気づかせられていく日々。</p> <p>朝日、読売、産経、毎日、地域の新聞、雑誌などで何度も紹介される講演 NHK テレビ・NHK ラジオ「ともに生きる」ドリームナビテレビ 和歌山放送「健康相談」「レッツ有田リアン」「Honda ドリームナビ」などにも出演 ドキュメンタリー映画「いのちがいちばん輝く日」「四万十いのちの仕舞い」 監督と一緒に全国各地でトークショー</p>
問合せ	大和郡山市市民生活部人権施策推進課 担当：辰己 0743-53-1558

第21回 やまとおりのやま

人権フェア

～人と人が互いに支え合うことのできる人権のまちづくり～

演題: いのちから、いのちへ —生かされていると気付いた日—



いわさき じゅんこ

講師 岩崎 順子

いのちの講演家 和歌山県海南市在住

プロフィール

自宅でガンのため他界した夫、その傍で泣いて震えていた3人の幼い子ども達。あることがきっかけで、父親の顔にさわり横に寝転んで最後には子ども達が父親のおなかの上に馬乗りになって遊びました。いのちを頭でなく、その時に聴いた声、触れた感触、匂い、見たもの、五感で体験した時間。ガンが病気という枠を超えて見せてくれたもの、生きているのではなく生かされていたことに気づかされていく日々。朝日、読売、産経、毎日、地域の新聞、雑誌などで何度も紹介され講演。NHKテレビ・NHKラジオ「ともに生きる」ドリームナビテレビ 和歌山放送「健康相談」「レッツ有田リアン」「Honda ドリームナビ」などにも出演。ドキュメンタリー映画「いのちがいちばん輝く日」「四万十いのちの仕舞い」監督と一緒に全国各地でトークショー

2022(令和4)年

12/3 土

13:00～
(受付12:30)

入場
無料

DMG MORI

やまと郡山城ホール 小ホール

※午前11時現在で警報が発令されている場合は中止です。
※今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、変更または中止する場合があります。

第8回 人権いきいきさろんも兼ねています。

◎第21回 人権ショートレター入賞者発表
最優秀賞・優秀賞の朗読

◎太鼓演奏
片桐西小学校 子ども人権フォーラム

◎第21回 人権ショートレター入賞者作品
小ホール前にて展示


◎特設人権相談所
DMG MORIやまと郡山城ホール 2階 会議室A
10:00～12:00 ※予約不要

〈主催〉大和郡山市人権のまちづくり推進協議会 〈共催〉大和郡山市・大和郡山市教育委員会

お問い合わせ 大和郡山市 人権施策推進課 TEL.53-1151(内線334) FAX.53-1211

令和4年11月24日

報 道 資 料

件 名	大和郡山イルミネーション2022
概 要	<p>大和郡山市の冬を彩るイルミネーションを今年は、関西文化芸術高等学校の皆さんがデザインしました。 特に注目は、城ホール窓枠に設置するステンドグラスです。 城下町である大和郡山市のイメージから以下の3種類のデザインが、10種の案の中より生徒さんの投票で選ばれました。 例年とは一味違う大和郡山イルミネーションを是非ご覧ください。 また、12月1日は点灯式を行うと共に縁日も開催します。 もちろん金魚すくいもできます。2022の締めくくりに元気城下町バスパークで楽しんでください。</p> <p>開催期間 2022年12月1日(木)から2023年2月5日(日) 点灯時間 日没後(17時~17時30分)から21時30分 *無料駐車場はありません。</p> <p>点灯式 2022年12月1日 17:30から約30分程度 縁日 2022年12月1日 16:00から20:00 イルミネーション会場 DMG MORI やまと郡山城ホール 点灯式・縁日会場 元気城下町バスパーク</p> <p><ステンドグラス図案></p> 
問 合 せ	<p>大和郡山イルミネーション実行委員会事務局 大和郡山市役所地域振興課 下西 TEL / 0743-53-1608 FAX / 0743-55-4911</p>

大和郡山イルミネーション 2022



開催期間：令和4年12月1日～令和5年2月5日
点灯時間：日没後～21時30分
開催場所：DMG MORI やまと郡山城ホール
* 無料駐車場はありません

12月1日17時30分より点灯式
12月1日16時～20時 縁日
元気城下町バスパークで
やっています！遊びにきてね

もちろん 金魚すくい
やっています



問合せ先
大和郡山イルミネーション実行委員会
事務局：大和郡山市役所地域振興課内
電話：0743-53-1608

写真はイメージです

力を合わせて前へ！

大和郡山市新型コロナウイルス対策本部

令和4年11月24日

報道資料

件名	大和郡山ライオンズクラブよりポータブルバッテリー、ソーラーパネルの寄贈
日時	日時 令和4年11月24日（木） 午前13：30～14：00
場所	場所 大和郡山市役所4階 小会議室
概要	<p>大和郡山ライオンズクラブ様より、災害による停電時の避難所の電源確保のため、ポータブルバッテリー及び停電が長引く場合でもバッテリーへの充電が可能なソーラーパネルを各30台ご寄付いただきます。</p> <p>【寄贈式】</p> <p>①開会（事務局）</p> <p>②参加者の紹介（事務局） 大和郡山ライオンズクラブ 様 大和郡山市長</p> <p>③事務局説明 簡単な寄附にかかる説明</p> <p>④大和郡山ライオンズクラブ 会長 八木進一 様 より ご挨拶</p> <p>⑤大和郡山市長 挨拶</p> <p>⑥寄贈（目録などあれば）</p> <p>⑦写真撮影</p> <p>⑧質疑応答</p> <p>⑨閉会</p>
問合せ	大和郡山市 総務部 市民安全課 防災統轄係 谷口 電話 0743-53-1151 （内線 629）